

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。ご使用前に「安全上の注意 / 使用上の注意」を必ずお読みください。

また、この取扱説明書は大切に保管してください。

安全上の注意/使用上の注意

△ 注意

- 乳幼児の手の届かないところに保管してください。
- 電池は $\oplus\ominus$ の方向を正しく入れてください。
- 使い切った電池は本体から取り出してください。
- 長期間使用しない場合は、本体から電池を取り出して保管してください。
- 新旧・異種の電池を混用しないでください。
- 短絡・分解・火中への投下などしないでください。
- 極端な低温・高温な場所、および直射日光やヨコの多いところで保管しないでください。
- 発熱や発火、感電の原因になりますので、濡れた手で電池交換をしないでください。
- 落下や衝突など強いショックを与えないでください。
- お手入れの際は、乾いた柔らかい布をご使用ください。
- 定期的に点検してください。
- 盗難防止のため自転車から離れるときはライトを外すことをおすすめします。
- 故障、破損の原因になりますのでブラケットはガタつかないように取り付けてください。
- 行走前にはライト本体とブラケットが確実に固定されていることを確認してください。
- スイッチ操作やライトの着脱・角度調整は自転車を停止させた状態で行ってください。
- 無線式サイクルコンピュータの機種によっては電波の送受信に影響を与える場合があります。その際は、ライト本体をサイクルコンピュータからなるべく離して取り付けることで解消できる場合があります。
- 本製品に防水機能はありません。水中での使用はできません。
- 本製品の防滴性能は簡易的なものです。故障の原因になりますので雨天時の連続的な使用はお控えください。また、濡れた場合は水分をよく拭きとどけてください。

△ 警告

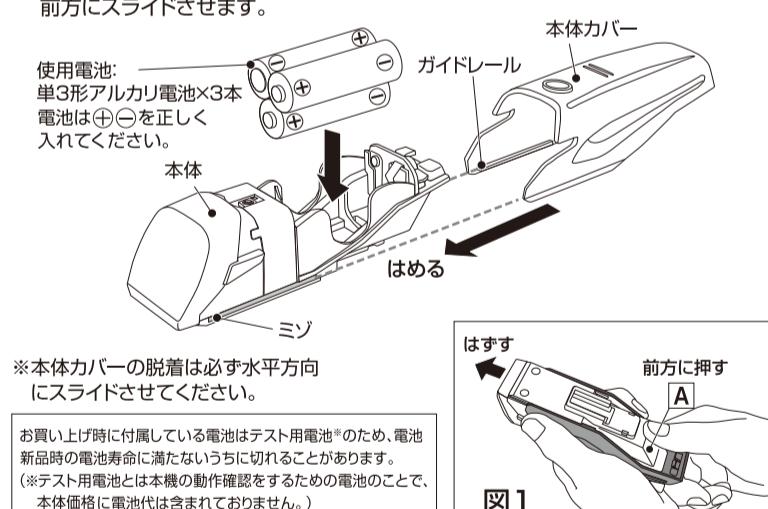
- 電池のアルカリ液が目に入ったときは失明などのおそれがあるので、すぐに大量のきれいな水で洗い流し、医師の治療を受けてください。
- 光を直接目に当たらないでください。
- 修理規定
- 1. 取扱説明書の注意に従った正常な使用状態で故障した場合は、お買い上げ後1年間無料で修理・交換いたします。
- 2. 購入証明書(販売店のレシート等)をもって保証の適用とさせていただきますので、大切に保管していただけますようお願いいたします。
- 3. 修理品をご送付いただく際の送料は、お客様負担とさせていただきます。
- 4. 保証期間内でも次の場合は有料修理になります。
 - イ. 誤用・乱用および取り扱い不注意による故障
 - ロ. 火災・地震・水害および盗難などの災害による故障
 - ハ. 不当な修理や改造および異常電圧に起因する故障
 - 二. 使用中に生じたキズなどの外観上の変化
 - ホ. 消耗品および付属品の交換
- 5. 本製品の使用または使用不能から生じた直接的または間接的損害に対し、弊社は一切の責任を負わないものとします。
- 6. 本保証は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

【お客様の個人情報のお取り扱いについて】

ジェントス株式会社はお客様の個人情報を、弊社製品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。ご提供いただいた個人情報は適切に管理し、正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。

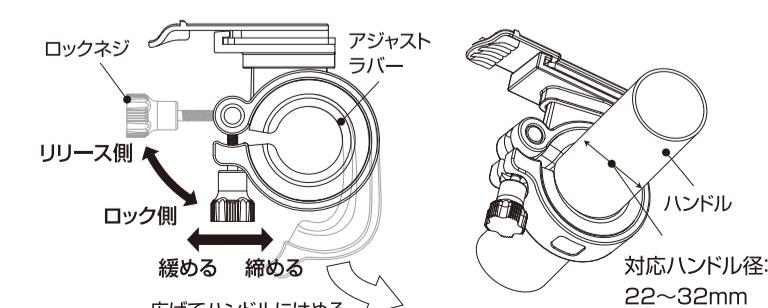
■ 各部の名称・電池の交換方法

- ① 図1のように本体力バーを軽く持ち、本体裏のA部分を押して、本体を前方にスライドさせてはずします。
- ② 電池を交換します。
- ③ 本体のミゾに本体力バーのガイドレールを合わせて、カチッと音がするまで前方にスライドさせます。



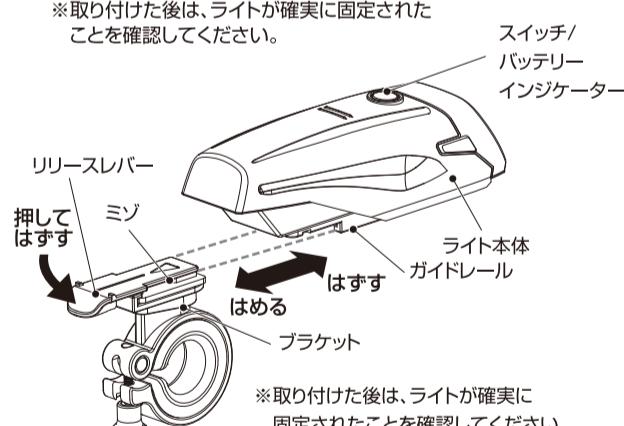
■ ハンドルとブラケットの取り付け方

- ① ブラケットのロックネジを緩めた後、リリース側に引き上げて、ブラケットをハンドルにはめ込みます。その際、ブラケットが装着するハンドルの径に合うようにアジャストラバーを装着し調整してください。
 - ② ロックネジをロック側に戻し、ロックネジを締めて固定します。
 - ③ 取りはずす時はブラケットのロックネジを緩めた後、リリース側に引き上げて、ブラケットを取りはずしてください。
- ※ライトが照らす角度を調節してブラケットを固定してください。
※ブラケットがハンドルに固定されたことを確認してください。



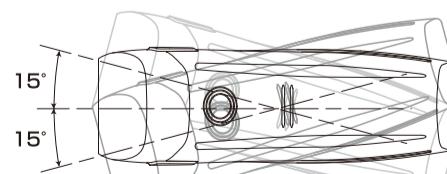
■ ブラケットと本体の取り付け方

- ① 図のように本体のガイドレールをブラケットのミゾにはめカチッと音がするまで後方にスライドさせます。
 - ② 取りはずす時はブラケットのリリースレバーを下方に押しながら、ライト本体を前方にスライドさせます。
- ※取り付けた後は、ライトが確実に固定されたことを確認してください。



■ バッテリーインジケーター

ライト点灯(点滅)中に電池残量の目安を表示します。
青点灯: 十分な電池残量があることを示しています。
赤点灯: 電池残量が少なくなってきたことを示しています。新しい電池へ交換が必要です。

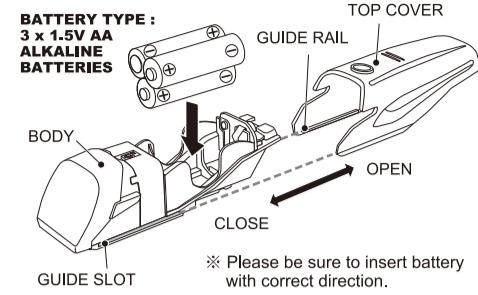


△ 注意

光源の直視は危険ですから絶対にお止めください。

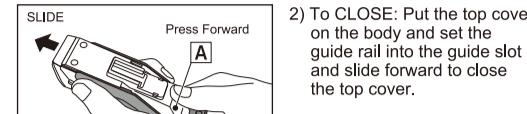
- ※ LED 素子には、個体差があるため、同じ型番の製品でも光色、明るさが異なることがあります。
※ 光源の LED は交換できません。

■ CONSTRUCTION & BATTERY REPLACEMENT



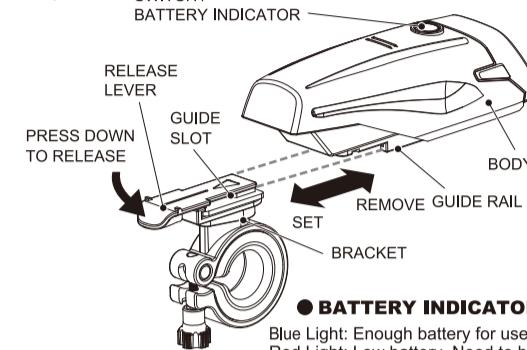
※ Please be sure to insert battery with correct direction.

- 1) To OPEN: Hold the top cover, press and slide the A part forward and remove the bottom part. Remove old batteries and insert new batteries for maximum operation time as shown.



■ SET/REMOVE THE BIKE LIGHT

- *Once the handlebar mount is securely mounted, slide the bike light into place.



- 1) To set the bike light on the bracket: Slide the bike light into the guide rail.
- 2) To remove the bike light from the bracket: Press down the release lever and slide the bike light off the bracket.

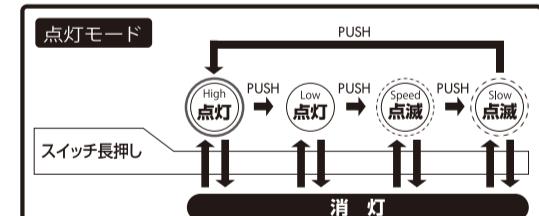
! CAUTION

Do not straight gaze the operating light resource to prevent serious damage to eyes.

■ ライトの使い方

- ① 消灯状態からスイッチを長押しするとHighモード点灯*状態になります。
- ② Highモード点灯から続けてスイッチを押す度に、Lowモード点灯→スピード点滅→スローポイント滅→再びHighモード点灯→…と順番にモードが切り替わります。
- ③ スイッチを長押しすると消灯します。(どの点灯モードからでも操作可能)

*電池入れ替え後初めて点灯させる場合、2回目以降の点灯からは、点灯モードメモリー機能に従った点灯モードになります。



● 点灯モードメモリー機能について

消灯する直前の点灯モードは消灯後も記憶されています。次回点灯時は前回の点灯モードがそのまま維持されます。点灯モードを変えたい場合は②のようにさらにスイッチを押してください。

例) Lowモード点灯→スイッチ長押し→消灯→スイッチ長押し→Lowモード点灯

■ 仕様

| | |
|-------|--|
| 使用光源 | 高輝度チップタイプ白色LED×1個 |
| 明るさ | 全光束: 約200ルーメン(最大時) 中心光度: 約2200カンデラ(最大時) |
| 使用電池 | 単3形アルカリ電池×3本(テスト用付属) |
| 電池寿命 | 実用点灯(Highモード時) 約6時間 (Lowモード時) 約12時間 |
| 照射距離 | 約90m(最大時) |
| 本体サイズ | 約幅121×高さ39×奥行39mm |
| 本体質量 | 約150g(電池含む) |

*照射距離は、測定時の直射光以上の明るさで照らすことのできる距離をいいます。

*照射距離は、明るさと照射特性から算出した計算値であり、実際には使用場所の温度・湿度その他の条件によつて多少前後する場合があります。

*ここで示す照射距離は本体を水平に固定した場合の配光を基準に測定した性能の目安です。実際に使用する際には対向車の迷惑にならないように本体を水平ではなく下向きに固定して使用してください。